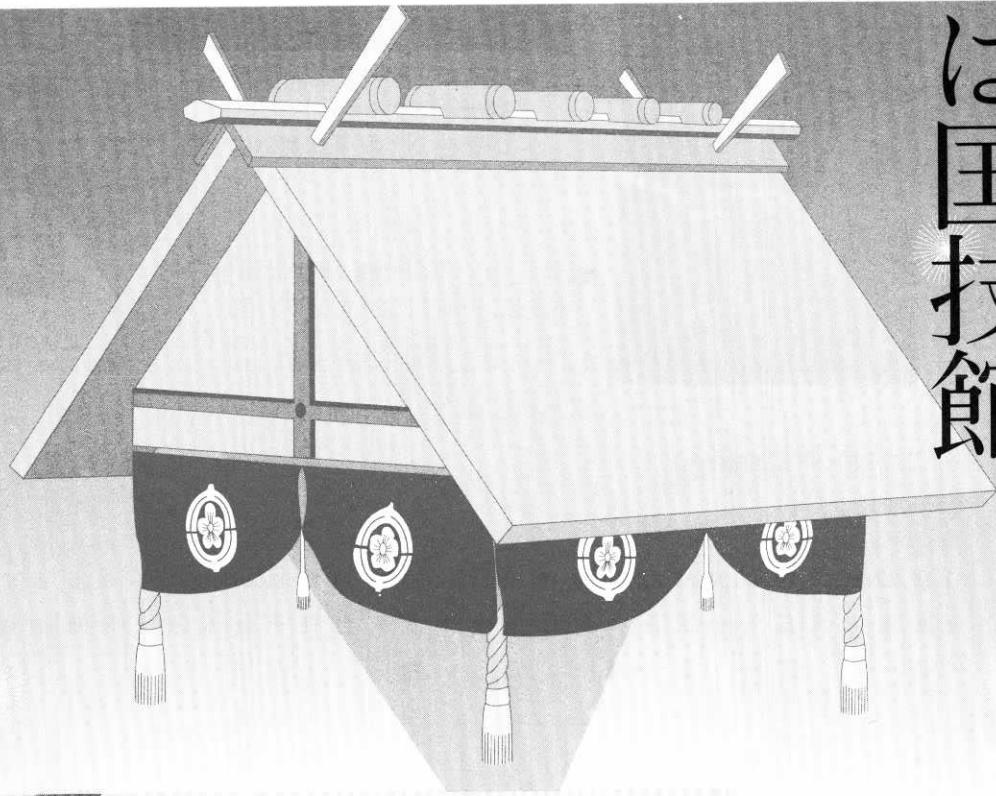


広報たがのす

気分は国技館。

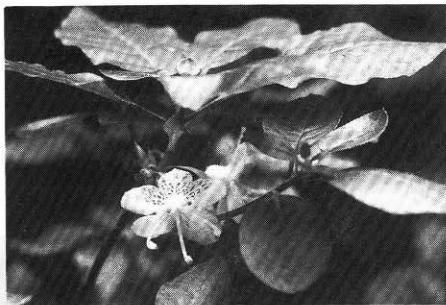


→'92 7/1

四季の野草

ばいかつつじ(つつじ科)

のはなしょうぶ
(あやめ科)



▲1987年、秋田県で2例目として鷹巣町で発見された花。下向きの花をつける。花の数は少ない。

◆はなしょうぶの原種。原野に群生するが、年々少なくなっている。

[佐戸岱 阿部達雄さん]

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1			
・	木	・	水	・	火	・	月	・	木	・	火	・	日	・	木	・	木	・	火	・	金	・	木	・	水	・	火	・	木	・	水	・	火
金																																	

ホークスサミット（～31日北海道鷹栖町）

参議員議員通常選挙投票日

全日本大学相撲選手権鷹巣大会（26日鷹巣体育館）

閉庁日、鷹巣神社祭典

ふみの日

森と湖に親しむ旬間（～31日）

勤労青少年の日

綴子神社例大祭

上町大太鼓完成式（物産館）

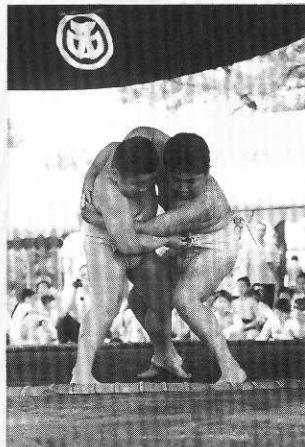
国土建設週間（～16日）

閉庁日

爱国節

愛の血液助け合い運動
7月1日～31日

〔表紙のことば〕



鷹巣阿仁青年会議所主催のわんぱく相撲鷹巣阿仁場所が6月7日、西小相撲場で開かれた。この大会は郡部から直接、両国国技館での全国大会に行けるのが魅力。土俵に上がったチビッ子たちの気分はもうすでに幕内力士。

人口と世帯数		5月31日現在
住民基本台帳による		
(前月比)		
総人口	23,518人	(6人増)
男	11,320人	(1人増)
女	12,198人	(5人増)
(出生)	23人	転入 44人)
(死亡)	16人	転出 45人)
世帯数	7,335世帯	(15世帯増)

- 四季の野草 2
- 6月定例会行政報告 4
- 「献血」のこともっと知ってほしい 8
- 参議院議員通常選挙／未来たかのす計画委員会 9
- ゆかいななかま／広報クイズほか 12
- まちの話題 14
 - 東小解体始まる／キツネがペットにほか
- 健康広場 16
 - 結核検診の日程／保健所からのお知らせ
- 暮らしの情報 18
 - ハローワーク／年金受給者講習会ほか
- 種苗交換会ポスター図案募集 20



「冬木立」 水墨画(32cm×42cm)

今川定雄さん(愛宕下)

6月定例議会

行政報告

平成四年六月定例町議会は、六月十九日から二十九日まで十一日間の会期で開かれました。議会は、初日に町長の行政報告と提出議案の大綱質疑が行われたあと、各常任委員会に付託されました。

二十一日、二十二日の両日に一般質問、二十四日から各常任委員会が開かれ付託議案等を審議、二十九日に本会議を開いて閉会しました。

六月定例会の行政報告は次のとおりです。
なお、決定した議案等は七月十五日付広報で報告します。

企画調整課関係

に入っています。

町の十番目の誘致企業として、綾子上台地内に建設中だった铸造メーカー東北メタル(株)の工場などが完成し、六月一日、竣工式を行いました。同社は、将来百人以上の雇用が計画されている男子型企業です。

町民の声を行政に反映させるための「まちづくり町民会議」がスタートしました。十月（中間）と三月（最終）には四つの部会から提言が報告されます。

地籍調査事業は、調査地区（綾子川西側の一部）での関係者への説明会を終え、六月十日から一筆調査に入っています。

第二次鷹巣町国土利用計画については、町職員で組織する調査研究委員会、また専門家や町の各団体の代表者などで組織する「未来たかのす計画委員会」（六月十六日発足）において具体的な検討作業



大館能代空港予定地の地形測量が始まりました。

町でも、協力体制を充実させるため企画調整課に「空港プロジェクトチーム」

を設置しました。

●財政課関係

今年度の各工事の発注に伴う主な契約（百万円以上）は、三十二件、契約額で約四億八千五百万円となっています。

●税務課関係

平成四年度の、法人を除く町民税、固定資産税、軽自動車税の賦課事務が完了し、納付書を発送しました。

平成三年度分の一般税、保険税の徴収

率は、調定額が上がったものの、滞納繰越分が低調のため、全体で九十五・四二割となりました。

●町民課関係

福祉の充実のため四月一日、「鷹巣町福祉のまちづくり懇話会」を設置し、十五名の委員を委嘱しました。また、補完組織としてワーキンググループ（専門部員）を委嘱、さらに町民課内に福祉プロジェクトチームを設けました。

安心電話（緊急通報システム）は三十

八台を新たに設置、合計一三八台となり、

一人暮らし老人比率で四二・七七となりました。

能代市で五月二十八日開催された米代

川水防演習大会に、鷹巣町からも四十二名の水防団員が参加、水害防止技術の訓練に務めました。

防犯運動については、パレードにより「暴力団壊滅三ない運動（利用しない・恐れない・金を出さない）」を訴えました。

た。

町内保育園七施設の入園状況は、定員五一〇人に対し四八一人（入園率九四・三三）の入所となりました。このうち、すこやか子育て支援事業費支給・免除対



福祉のまちづくり懇話会が4月1日
発足しました。

象児童数は、九八名（三〇・四%）です。大野台老人福祉総合エリアの中核施設として広域圏組合が計画している「ひま

わりの家（仮称）」は、昨年七月に着工され、今年十二月上旬開所に向けて建築中です。

●保健課 関係

四月十九日、町民二千八百人の協力を得、春のクリーンアップを実施しました。健康の維持・増進、疾病の早期発見のために、町内二十カ所の会場で婦人科検診を実施しました。合わせて人間ドック等の受診も呼びかけています。葬祭場の建設工事は、六月九日に着工し、十二月の供用開始に向け、建設中で

平成三年度の国民健康保険事業の医療費が確定しました。被保険者の総計は八千三百九十二人、費用総額は二十二億二千八万円（一人当たりの費用額は二十六万四千五百円、前年度比較一二・五五%の伸び）となりました。

●農林課 関係

五月二十日が最盛期となつた今年の田植では、「あきたこまち」の作付けが鷹巣町では五十八%に達する見通しです。新しい稲作技術の確立のために、「不耕起栽培用田植機」の購入に助成しました。事業主体は三JA（農協）の事業連合です。

地拡張を図る予定です。農協合併については、これまで三回の推進協議会が開催されており、来年四月一日の合併をめざして協議中です。種苗交換会は会期が十月三十日から十一月五日に決定しました。

第十回鷹巣町植樹祭を慶祝森林公园で開催し、多くの町民の参加のもと、ツツジ三百本を植樹しました。

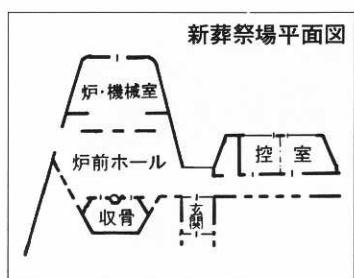


種苗交換会の会期が10月30日から11月5日までと決定しました。

●商工課 関係

町営放牧場に六十三頭の放牧がありました。希望者も大きいことから、五百の草

新しい葬祭場は、12月に完成の予定です。



●建設課関係

●教育委員会関係

五月末現在における工事発注件数は、道路維持工事が八件、道路改良（舗装）工事が一件で、契約額四千二百二十一万八千円となっております。

昨年の台風被害による中央公園の植栽工事は、桜並木の補植などを、四月二十三日までに行いました。浮島の修復は、補正予算が決定次第発注の予定です。

今年の中止公園桜まつりは、期間中天候不順であったことから、観桜客は例年に比べ大幅なダウンとなりました。

「第八回ふるさと踊りと餅っこ祭り」は六月七日開催され、好天に恵まれたこともあり、夜の花火大会まで終日賑いました。

六月一日、竜ヶ森の山開きを開催、夏山登山の安全祈願を行いました。

前年より五十五人減っています。出稼先別では関東六十九^名、東海二十七^名、年代別では六十代が四十五^名、五十代三十^名、四十代十二^名の順になっています。

今年度の学校基本調査では、児童・生徒数が二千四百五十四名で、昨年度より百十一名少なくなりました。

五月十日、福岡県夜須高原で開催された第四十三回全国植樹祭で、竜森小学校が農林水産大臣表彰を受けました。

東小学校改築に伴い、現校舎の一部解体が始まりました。授業は教室の移動によって平常どおり行われています。

児童の望ましいスポーツ活動の推進と

学校五日制による部活動のあり方について考える「子どものスポーツを考える集い」を開催しました。

世代間の交流と子どもの健全育成を図るため六月一日から「ラジオ体操一〇〇日運動」を始めました。

公民館では、今年度前期の定期講座として十五講座を開設、生涯学習のための手助けを行っています。



公民館では定期講座として、15の講座が開設されています。



「第8回ふるさと踊りと餅っこ祭り」に7万人余りの人出がありました。

献血 ひととひとと知りま

7月は

愛の血液助け合い運動月間



多くの人たちの善意によつて支えられている献血。この献血で得られる貴重な血液が、どのように利用されているかご存じですか。献血による血液は、通常の輸血のほか「血漿分画製剤」という形でも役立っています。血漿分画製剤とは、血漿中に含まれる、人間が生命を維持していくうえで欠かせない各種のタンパク質を血漿から抽出し、化学的に処理したものです。血漿分画製剤には、重いやけどの治療に使われるアルブミン製剤のほか重症の感染症の治療に使われる免疫グロブリンや、血友病の治療に使われる凝固因子製剤などがあります。

ところがわが国では、この血漿分画製剤の約90%を輸入しているのが現状です。このことがエイズ患者の発生など、深刻な問題を起しています。

こうした問題を解決し、血液製剤の安全性の向上をはかるため昭和61年から成分献血がスタートしました。

献血は、かけがえのない命を救う愛の贈りものです。血漿分画製剤の国内自給と、高齢化社会に向けて、あなたの積極的な協力ををお待ちしています。

血漿分画製剤

成分献血

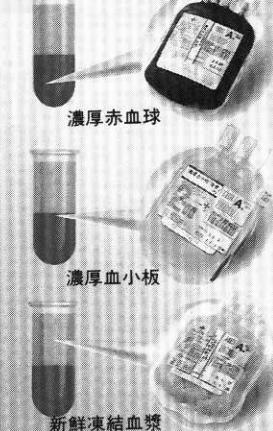


血漿タンパク質

全血献血 200ml 400ml



輸血用血液製剤



凝固因子製剤
● 血友病AあるいはB

免疫グロブリン製剤

- 無および
低カンマグロブリン血症
- 重症感染症
- ウィルス感染症

アルブミン製剤
● 出血性ショック
● 外傷性ショック
● やけど
● 低タンパク血症

血漿分画製剤の90%を輸入に
たっている。自給自足がこ
これからのが課題

●私たちが使うものだから、私たちの手で●

あなたの善意をお待ちしています

献血って怖い！？

献血をするときには、使われる針や血液のバッ
グなどは、献血者一人ごとに新しいものと交
換されますので、肝炎やエイズなどの病気が
うつる心配はありません。また、二百、四百
ml献血でも数時間で血液量はもともどりま
す。車の運転、軽いスポーツ、軽い晚酌もさ
しつかえなく、赤血球をとらない成分献血で
は、体の負担がさらに少くなります。

献血で健康チェック!!

今年度の献血車(7月以降)

7月3日＝役場・総合庁舎 (成分献血車)	9月16日＝鷹巣農林高校ほか
8月28日＝産業会館ほか	10月2日＝北秋中央病院、役場又は総合庁舎
10月12日＝鷹巣高校ほか	11月16日＝場所未定 (成分献血車)
11月16日＝場所未定	12月1日＝鷹巣農林高校ほか
1月18日＝場所未定	1月18日＝場所未定
2月15日＝鷹巣高校ほか	2月18日＝役場、総合庁舎 (成分献血車)
3月8日＝場所未定	

※献血についてのご相談は、鷹巣保健所または
役場保健課衛生係へ、お気軽にどうぞ。

第16回

参議員議員通常選挙

投票日
7月26日

七月二十六日、第十六回参議員議員通常選挙が執行されます。今回の選挙は秋田県選出と比例代表の二つの選挙となります。国政選挙は、わが国の未来を託す代表者を選ぶ大切な選挙です。棄権することなく、清き一票行使しましょう。投票については、投票日前に行使のできる「不在者投票制度」があります。今回はこの制度についてお知らせします。

不在者投票の
できる人

不在者投票は、投票日に仕事や用事のため、投票所に行って投票できない人のために設けられているもので、次のような理由の人が該当になります。

△出張旅行、研究視察、住居地以外の場所での作業に従事している方（出稼ぎ）など。

△冠婚葬祭、交通事故、視察旅行、受験などで町にいない方など。

△不在者投票の請求は公示日前でもできますが、投票用紙等の交付は公示日の二日前にところに入院や入所している

投票できる期間
及び時間は

七月八日から投票日の前日

二十五日までの、午前八時三十分から午後五時です。

不在者投票の請求は公示日前でもできますが、投票用紙等の交付は公示日の二日前に発送となります。

七月二十六日、第十六回参議員議員通常選挙が執行されます。今回の選挙は秋田県選出と比例代表の二つの選挙となります。国政選挙は、わが国の未来を託す代表者を選ぶ大切な選挙です。棄権することなく、清き一票行使しましょう。投票については、投票日前に行使のできる「不在者投票制度」があります。今回はこの制度についてお知らせします。

方など。

△選挙人名簿に登録された市

町村から、他の市町村へ移転し居住している方。

なお、不在者投票の際は印鑑と入場券を持参してください。

第二次町国土利用計画の策定に向けて「未来たかのす計画委員会」が、六月十六日発足。初会合を開きました。

魅力あるまちづくりを推進するための土地利用版といえる同委員会は、関係団体や学識経験者ら二十一名で構成されています。

この日は、委嘱状の交付、正副委員長の互選などが行われ、年度末までに、土地利用の現状、今後の土地利用のあり方を中心と提言をまとめることにしました。

委員は次のとおりです。

○ 委員長 ○ は副委員長
天野壮一郎（東北メタル株

社長）

石井護（県土木部都市計画課課長補佐）

鵜沼順二郎（株鵜沼設計）

恵比原脩（鷹巣町助役）

三沢實（町議会議長）

渡辺茂雄（町漁協組合長）

佐藤利子（ALG代表）
近藤紘一（北秋田土木事務所所長）
清水浩志郎（秋田大学鉱山学部教授）
寺田栄子（福祉のまちづくり懇話会委員）
成田節治（文化財保護委員）
畠山勝（鷹巣阿仁青年会議所理事長）
花田宦（県土木部道路課長）
花田隆一（町議会建設常任委員長）
福田精一（町農協組合長会長）
藤島直一（鷹巣町森林組合組合長）
藤島直治（大館能代空港建設促進鷹巣地区協議会会長）
三沢實（町議会議長）
三沢勇悦（町農業委員会会長）
高坂祐司（町商工会副会長）
小竹哲夫（県土木部建築室課課長補佐）

「未来たかのす計画委員会」
が発足しました

佐藤利子（ALG代表）
近藤紘一（北秋田土木事務所所長）
清水浩志郎（秋田大学鉱山学部教授）
寺田栄子（福祉のまちづくり懇話会委員）
成田節治（文化財保護委員）
畠山勝（鷹巣阿仁青年会議所理事長）
花田宦（県土木部道路課長）
花田隆一（町議会建設常任委員長）
福田精一（町農協組合長会長）
藤島直一（鷹巣町森林組合組合長）
藤島直治（大館能代空港建設促進鷹巣地区協議会会長）
三沢實（町議会議長）
三沢勇悦（町農業委員会会長）
高坂祐司（町商工会副会長）
小竹哲夫（県土木部建築室課課長補佐）

佐藤利子（ALG代表）
近藤紘一（北秋田土木事務所所長）
清水浩志郎（秋田大学鉱山学部教授）
寺田栄子（福祉のまちづくり懇話会委員）
成田節治（文化財保護委員）
畠山勝（鷹巣阿仁青年会議所理事長）
花田宦（県土木部道路課長）
花田隆一（町議会建設常任委員長）
福田精一（町農協組合長会長）
藤島直一（鷹巣町森林組合組合長）
藤島直治（大館能代空港建設促進鷹巣地区協議会会長）
三沢實（町議会議長）
三沢勇悦（町農業委員会会長）
高坂祐司（町商工会副会長）
小竹哲夫（県土木部建築室課課長補佐）

町長日誌

7/1-15

1日（月）午前、誘致企業東北メタル本社工場の竣工式が行なわれた。当初は68人の就業。大きな期待を寄せたい。

午後、市町村会議が開かれ出席した。

2日（火）午後、農協合併促進協議会が、財務、今後のすすめ方を議題に開かれた。

3日（水）午前、福祉と空港のふたつの職員プロジェクトチームが始動した。記者会見後、担当職員に「大事な仕事よろしくお願ひします」とあいさつした。

4日（木）午前、新しくホームヘルパーになった、畠山さん、藤島さんに辞令を交付。町民の期待にこたえて燃えてほしいと励ました。午後、県庁に出張。各部長にお会いして懸案事項について協議する。帰庁後、福祉のまちづくり庁内職員チームと伊東会長をお迎え、今後のすすめ方について研究会が行なわれ意見を交換した。

5日（金）福祉のまちづくり懇話会専門部会が発足。伊東会長と共に60名の委員に委嘱状を交付した。ワーキンググループの活動に寄せる期待は大きい。福祉を大事にする町に育てたい。

7日（日）午前、青年会議所わんぱく相撲を観戦し激励のあいさつ。昼から、ふるさと踊りと餅っこ祭り。夜、米代川河川敷で30数年ぶりの花火大会。仕掛け花火の一番機が飛んだ。

8日（月）午後、農協合併促進会議があり出席する。

11日（木）午後、秋田市での町村会建設委員会のため出張。

12日（金）午前、鷹巣阿仁地区環境衛生協議会に出席しあいさつ。

13日（土）葬祭場起工式に出席、工事の安全を祈願した。

15日（月）午後、広域圏組合議会臨時会に出席。連合婦人会正副会長会に出席しあいさつ。午後、綴子地区農免道促進期成同盟会総会に出席しあいさつ。

この一票

21世紀への橋渡し

不在者投票の手続きは

不在者投票を行う方は、鷹巣町選舉管理委員会に対して直接または郵便で請求（指定病院に入院中の方は病院長）してください。請求用紙は鷹巣町選舉管理委員会で準備しています。

出稼ぎ者から不在者投票の請求があった場合は、町選舉管理委員会で書類を審査し、有権者である場合は投票用紙、不在者投票封筒、不在者投票証明書を入れた封筒を出稼ぎ先に郵送します。

選挙のお問い合わせは
鷹巣町選舉管理委員会へ
（役場2階）
☎六二二一一（内線291）
直通六二二四五九一

たら、ただちに出稼ぎ先の選挙管理委員会に持参し、投票記載所において投票します。投票されたものは、出稼ぎ先の選挙管理委員会から、町の選挙管理委員会に送られます。なお、町の選挙管理委員会から送られた不在者投票証明書を中封筒を勝手に開封したり、出稼ぎ先の選挙管理委員会に持参しないで、投票用紙に記載すると無効になります。



国土利用の第2次計画は平成4年度から平成12年度までの9年間の計画を策定するもの。大館能代空港予定地の周辺開発にも大きな影響を与える。

ジャパン
フライ
フィッシュヤーマンズ
クラブ ライズ
CLUB・RISE の巻

ゆかいななかま

全国的にみても自然に恵まれている秋田県では、釣り人にとっても非常に魅力があります。とりわけ県北地区の各溪流は、原流部近くまで道路が整備されているため入渓が容易で、さらに魚の数も型もそこそく期待できるとなれば当然のことながら誰でも釣り竿を振つてみたくなります。県北は釣りの全国誌にも頻繁に紹介される程注目度が高く、事実、東北各県のみならず、関東や関西などからもキャンプをしながら入渓しているのをよく見かけます。

釣りは今ではスポーツの一種にもなっていますが、いわ

ゆるスポーツフィッシングと呼ばれる釣りの中で私たちは「フライフィッシング（西洋的毛鉤釣り）」という名称の釣りを楽しんでいます。

この釣りは、ある程度の技術が必要なためなかなか思うようにいかず、いざ始めたものの、揃えた道具が押し入れの中に眠っている、という人もいるようです。

しかし、その難しさがまた魅力です。

私たちのグループ「クラブ・ライズ」は、二年前、鷹巣阿仁部の通称「フライマン」が集まって誕生し、現在、会員十一名で活動しています。

クラブでは、溪流釣りのか、初心者の方たちのために年四、五回程度のロッド（専用の釣り竿）の振り方の講習会や、毛鉤（＝フライといいます）の捲き方の講習会を開催したり、またアウトドアライフを満喫するキャンプなどをしていますが、親睦や情報交換の場としてもつてこいのクラブです。

一見難しそうに見えますが誰でもできます。一度チャレンジしてみませんか。一緒に自然のすばらしさを楽しみましょう。

（クラブ・ライズ会長藤野義則さん）

62—4066)

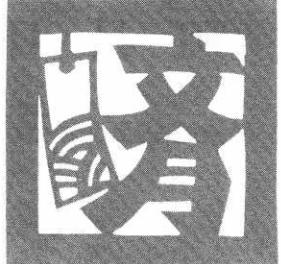
- 問1 赤血球をとらない、より負担の軽い献血の方法は○○献血
- 問2 参議員議員選挙の投票日は
- 問3 不耕起栽培
- 問4 ターゲットバードゴルフ
- 問5 ドラゴン
- 問6 ハード
- 問7 7月1日号の問題

広報クイズへのご応募ありがとうございます。6月1日号の正解は次のとおりです。

問1 □十二位
問2 □不耕起栽培
問3 □ターゲットバードゴルフ
問4 □ドラゴン
問5 □ハード

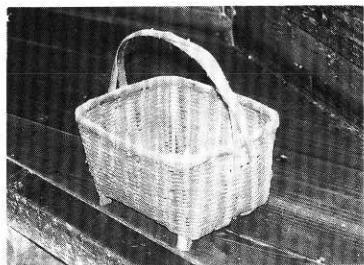
当選者（正解者）は次の方々です。
△戸沢洋子さん（米代町）△熊谷りささん（東京都昭島市）△村上知佳子さん（掛川）△千葉一人さん（高村岱）△佐藤仁三郎さん（坊沢相善）

●7月の別称
文月（文書を開く月の意と、穂含み月のふくみがふみとなつたとの両説がある。七夕月、七夜月、涼月、秋初月とも呼ぶ。）



7月
(文月)

手籠(てかご)

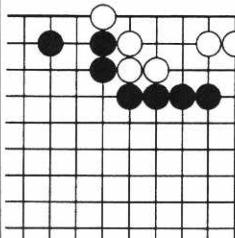


食品や小間物を入れて持ち運びするための小さなかご。竹や籐などで編まれ、軽くて丈夫である。

割烹着姿（家庭内の労働をするときに着る袖付きのエプロン姿）の主婦がこのかごで買い物をしていました情景が懐かしい。

〔松葉町 佐藤富雄さん〕

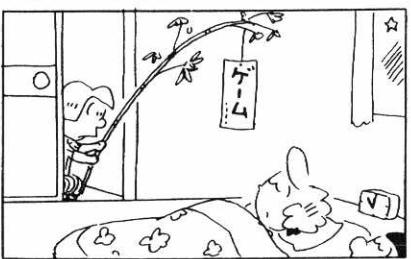
詰碁



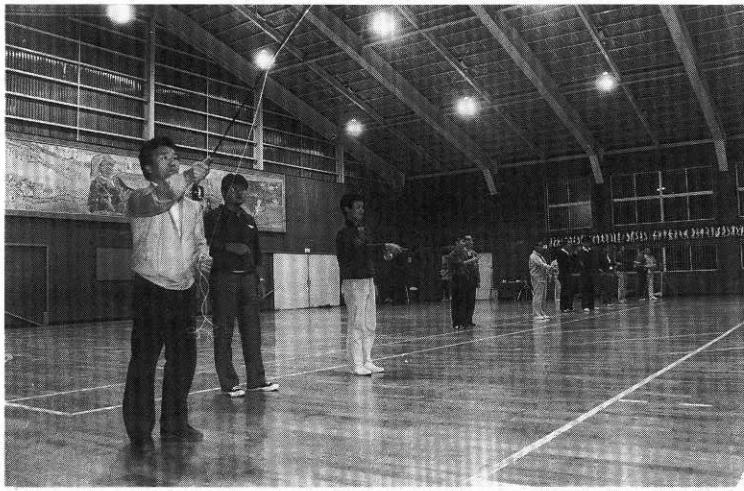
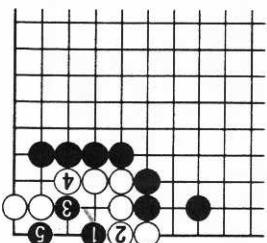
出題 十段 武宮正樹
●ヒント…五目ナカデ。
3分で2級、1分以内で有段者。

かわやが君

西村 宗



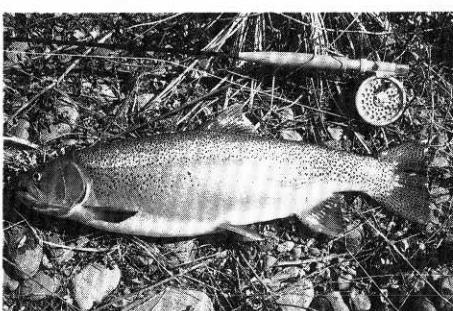
力子。白2迄4枚、黒5迄5枚の結果。
〔結果正解〕黒1の手が力子で、黒5迄5枚の結果。



◀ フライ・キャスティングは微妙なロッド（釣り竿）の操作が要求されるが、数回の講習で誰でも習得できる。



◀ フライ・タイイング（毛ぼりの捲き方）の講習会・仲間同志の情報交換も楽しい。



◀ 65センチのニジマス。昨年クリアで行った北海道中標津（なかしべつ）川で釣ったもの

いつ?
▼問3 東小学校の解体が始まりました。同校の旧校名は?

【応募方法】

■ハガキに、問題の答えと住所・氏名・年齢・職業・小中高生は学校名と学年を書いて役場広報係（花園町十九一）まで送ってください。正解の中から抽選で5名の方にオリジナルテレホンカードをプレゼントします。

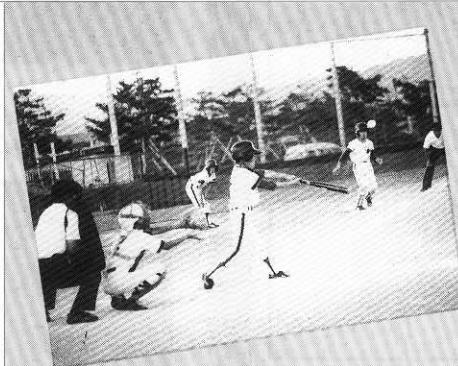
■締め切り／7月15日

■広報係では皆さんからのお便りをお待ちしています。応募ハガキの余白でも結構ですので、ホットな話題素朴な疑問などを自由に書いて送ってください。広報で紹介したいと思います。



“白球に全力をこめて”

—町内小学校野球・バレー大会—



町内の小学校の野球大会とバレーボール大会（女子）が今年も六月十八日から二日間、町営球場と鷹巣体育館を会場に行われ、野球は綾子、バレーは南が優勝しました。

二十一回目を迎えた野球大会は「気迫あるその一投一打でチャンスをつくれ」がテーマ。六チームでトーナメント戦が行われ、郡市大会への出場権をかけて熱戦が繰り広げられました。

一方、バレーボール大会のテーマは「白球に全力こめて打て・とべ・守れ」。観覧席いっぱいの各校の応援団も、わがチームへの声援で一生懸命でした。

ちょっと古い歌「♪お使いは自転車で気に行きましょ」

手軽さが持ち味の“自転車”ですが、あなたは正しい乗り方をしていますか。

六月十五日、第十七回子ども自転車大会が中央公民館分館で開かれ、小学生三十人が学科と実技で競いました。

この大会は、自転車の正しい乗り方を身に付けるとともに交通安全ルールの認識を高めようとしています。

自転車での事故もふえていきます。大人も正しい乗り方を心がけましょう。

めようと毎年開かれているのです。

大会には竜森、鷹巣、綾子の三小学校のほか、米内沢小学校がオープン参加。審査の結果、竜森小が団体で優勝と準優勝に輝いたほか、個人の部でも七位までを独占しました。



37歳の木造校舎に別れ

—東小の解体工事始まる—

今年度中の完成を目指し、新築が計画されている東小学校で、六月五日、現校舎の一部解体工事が始まりました。

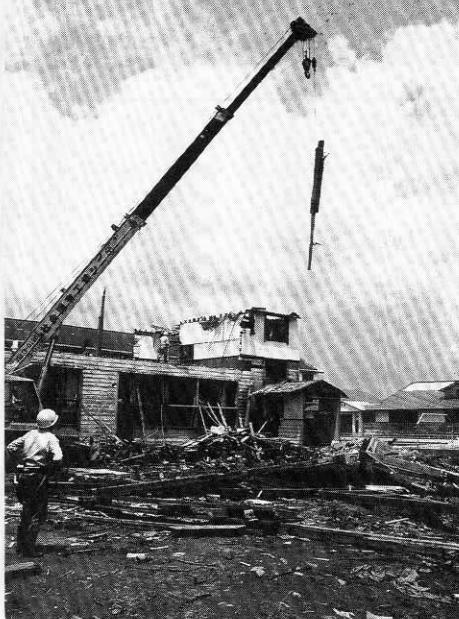
工事は管理棟部分から行われ、新校舎完成後、残った教室棟と体育館などが解体される予定です。

現在の東小学校の校舎は、昭和二十九、三十年に建設さ

れ、町村合併により町立栄小学校としてスタート、昭和四十五年東小学校と改称し、現在に至っています。

たくさんの卒業生の想い出が浸み込んだ校舎が解体される姿はちょっとさびしいけれど、もうすぐ希望にあふれます。

新校舎の樋音が響きわたります。



街の話題

新葬祭場が着工

—供用開始は年内—

綾子地区作坂にある葬祭場は、老朽化に伴い、新しい施設が新築されることになっていますが、この新葬祭場の建設に伴う安全祈願祭が六月十三日、岩川町長らが出席して行わされました。

新葬祭場の建設場所は、現在の施設の南側。鉄筋コンクリート一部二階建てで床面積は約五百三十平方メートル、広い控室も設けられます。炉は二基設置され、火葬、冷却、収骨までの所要時間は一体あたり一時間四十分と、これまでより約一時間スピードアップされます。



子ギツネはもう一歳

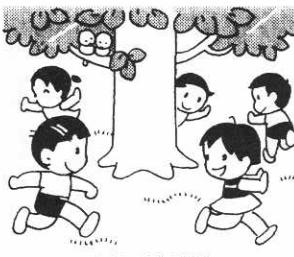
栄地区の田沢で、一歳になるメスのキツネがペットとして飼われています。

昨年五月、親にはぐれた子ギツネ（メス・愛称＝マリ）の飼い主は亀山久雄さん（50歳）。亀山さん宅では、自然に帰そうと一度にわたり山に放したもので、人に馴れてしまつたせいか、すぐに舞い戻ってきたそうです。
マリちゃんは大の甘党。アン入りのお菓子には特に目がありません。そして主食はドッグフード。今では犬と変わらぬペットとして亀山さんの家族の一員になっています。

健康在場

保健課からのお知らせ

結核検診及び基本健康診査日程



自然に親しむ運動
(7月1日~8月20日)

**成人病の
撲滅を**

知らない知らずのうちに発病する成人病を撲滅するには、「早期発見」「早期治療」よりほかにありません。

町民の健康を願い、町では毎年各種検診を実施しています。

町内の各医療機関で、基本健診、大腸がん検診が受けられます。

一人でも多くの皆さんのが受診されるようお知らせします。

期間は、平成4年6月22日から、8月31日までの土・日を除く毎日で、受付は各医療機関の窓口で行ってください。

※不明な点は、保健課衛生係に問い合わせください。

		7月14日(火)			7月15日(水)			7月16日(木)			7月17日(金)		
		黒沢前山			羽立・相善			新屋敷・大町・街道町・上町			三ノ渡・黒森		
		生活改善センター			相善会館			坊沢公民館			三ノ渡会館		
時	間	13	11	10	13	11	9	13	10	13	10	13	11
時	間	30	00	00	30	00	30	30	30	30	30	30	30
時	間	14	11	10	14	11	10	14	11	14	11	14	11
時	間	30	30	30	30	30	00	30	30	30	00	30	00
		結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
		基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本
時	間	13	11	10	13	11	9	13	10	13	10	13	11
時	間	30	00	00	30	00	30	30	30	30	30	30	30
時	間	14	11	10	14	11	10	14	11	14	11	14	11
時	間	30	30	30	30	30	00	30	30	30	00	30	00
		結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核	結核
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
		基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本	基本

健康は歩いて来ない
だから歩いて行くんだよ♪

理の工夫など食事について栄養士と一緒に勉強できます。

さらに、参加者は血液検査や体力測定から自分の体について医師から適切なアドバイスを得られるほか、保健婦から健康についての悩みなどの相談が受けられます。

この教室にご希望の方は、鷹巣保健所に電話でお申し込み下さい。

鷹巣保健所では、歩くことにより身体機能を高めること

を目的として「歩く健康教室」を七月十六日(木)よりスタートしました。十二月まで計

七回、歩くことを中心に楽しみながら成人病予防について運動と栄養を中心にして学習してみようというものです。

歩くことは健康に良いと誰でも思うのですが、なかなか思ってもできないのが人間の常ですね。日ごろ運動不足を感じているあなた!この教室に参加して歩くことの楽しさをみんなで体験してみませんか。

▽対象/運動不足を感じている方(年齢問わず)
▽定員/先着30名
▽締め切り/七月十三日(月)

鷹巣保健所健康指導課指導係
〔1回〕7・16(木)B・開講式・講演
〔2回〕7・21(火)A・体力測定他
〔3回〕8・7(金)C・調理・歩き方
〔4回〕9・4(金)B・エアロビクス
〔5回〕10・6(火)C・ハイキング
〔6回〕11・26(木)A・軽スポーツ他
〔12・17(木)C・調理・開講式〕

「歩く健康教室」に
参加してみませんか

広報たかのす 4.7.1 | 16

7月の健康ごよみ

■ 1日 (水)

○ 3歳児健康診査

対象一元年5月、6月生まれ
受付一午後1時～1時20分
場所一鷹巣保健所
持参一母子健康手帳・問診票
バスタオル

■ 6日 (月) 20日 (月)

○母子健康手帳と

第一回妊婦教室

受付一午後1時～1時30分
(妊婦教室は3時まで)

場所一中央公民館健康相談室
持参一印かん

■ 8日 (水) 22日 (水)

○健康相談と健康教育

時間一午前10時～午後3時まで
場所一中央公民館健康相談室
内容一お酒と肝臓

○慢性病予防教室○血圧
測定他

■ 9日 (木)

○第2回妊婦教室

時間一午前10時～午後3時まで
場所一中央公民館健康相談室
内容一映画、講話、実技など

持参一母子健康手帳、昼食(主食
のみ)トレパン、テキスト

■ 14日 (火)

○2歳児歯科健康診査

対象一平成2年4月・5月生まれ
受付一午後1時～1時20分

場所一中央公民館ホール
持参一母子健康手帳、問診票、歯
ブラシ、バスタオル

■ 15日 (水)

○リハビリ学級

場所一中央公民館

内容一リハビリ訓練
交流会打合せ

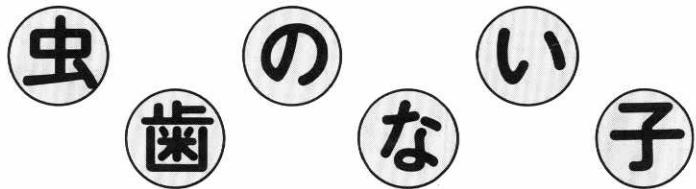
■ 28日 (火)

○4ヶ月児健康診査

対象一平成4年3月生まれ
受付一午後1時～1時30分

○ 7ヶ月児健康診査

対象一平成3年12月生まれ
受付一午前9時30分～10時
持参一母子健康手帳、バスタオル
(いずれも中央公民館ホール)



綴子下町
ほりうち まゆこちゃん



南鷹巣
いちかわ さくらちゃん



花園町
ひらぬま みづえちゃん



あけぼの町
なかた かおりちゃん

夜間当番医(夜間診療)日程表

7月曜日	医療機関名	電話番号
1 水	北秋中央病院	62-1455
2 木	奈良医	62-1146
3 金	佐藤外科消化器科医院	62-1420
4 土	藤原医	62-2882
5 日	佐々木産婦人科医院	63-0105
6 月	鷹巣病院	62-1210
7 火	盛岡外科医	62-1101
8 水	としま医	62-1267
9 木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
10 金	北秋中央病院	62-1455
11 土	近藤医	62-1155
12 日	奈良医	62-1146
13 月	佐藤外科消化器科医院	62-1420
14 火	藤原医	62-2882
15 水	佐々木産婦人科医院	63-0105

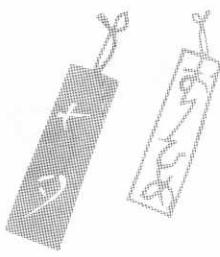
○応急の診療を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間
診療を受けるケースは、

※年齢・病気の症状にかか
わらず当番医に電話等で
ご相談を受けてください。

暮の情報

INFORMATION

年金受給者講習会



新たに老齢年金を受給することになった方々を対象に、年金を受けはじめた後における諸手続き等、年金受給者が必要とする初步的な基礎知識の学習を目的として、年金受給者の方々の集団指導を実施いたします。

○日 時 七月十六日(木)

○場 所 広域交流センター

○内 容 受給後の手続き、アトラクション、年金相談、血压測定、友の会加入受付

● 動を実施いたします。
実施期間
七月一日～九月三十日まで

重点推進事項

1 シートベルトの正しい着用

2 迷惑駐車の一掃

3 飲酒運転の絶滅

4 爆音・暴走運転の追放

5 横断歩行者の保護

6 安全な自転車の利用

7 正しい歩行、安全な横断の励行

郵政

職員募集

東北郵政局では次の要領で郵政職員を募集しております。

▼郵政職員(外務職)

○受付 7月1日～7月15日

○試験 8月23日

○資格 昭和37年4月2日～50年4月1日までに

○募集人員 約二八五名

○郵政事務 A・B

○資格 昭和42年4月2日～50年4月1日までに

○試験 9月13日

○受付 7月1日～7月8日

○資格 生まれた方

○募集人員

○交通死亡事故防止のため、あきた交通マナーアップ運動

「あきた交通マナーアップ運動」

「あきた交通マナーアップ運動」

問い合わせは

ハローワークたかのす

(大館公共職業安定所鷹巣出張所)

TEL 0186-62-1240

[男子]

職業	年齢	基本給(万円)	資格	業種	就業場所
薬剤師	25歳～30歳	15～17.5	薬剤師免許	総合雑貨業	鷹巣町
測量・設計助手	25歳～40歳	12.5～17.5	普通免許	土木一般宅地造成	鷹巣町
工場長補候	22歳～30歳	13～17	普通免許	縫製業	鷹巣町
電気工事士	18歳～35歳	11～16	不問	一般電気工事	森吉町
梱包及び材料切断	55歳～60歳	11	普通免許	製造業	合川町
普作業員	20歳～65歳	16.25～18	不問	土木作業	森吉町
機械工・運転員	18歳～60歳	14～18	ホークリフト等の免許があれば尚可	珪藻土粉碎品製造	鷹巣町
製材工	18歳～50歳	12～17	不問	製材業	鷹巣町
自動制御盤据付工	18歳～35歳	11～16	不問	一般電気工事制御盤設計	森吉町
製造工	18歳～60歳	12～18	普通免許	特殊合板・製造加工	鷹巣町

職業	年齢	基本給(万円)	資格	業種	就業場所
販売員	18歳～24歳	12	不問	医薬品・化粧品販売	鷹巣町
商品管理・販売員	18歳～35歳	11～15	普通免許	総合雑貨業	鷹巣町
縫製工	18歳～40歳	12～13	不問	縫製業	鷹巣町
仕訳及び結束	18歳～50歳	11～13	不問	製材業	鷹巣町
製造工	18歳～60歳	12～18	普通免許	特殊合板・製造販売	鷹巣町
時計立工	18歳～30歳	11.91～13.5	不問	時計製造加工	合川町
貴金属場	18歳以上	12～18	不問	小売業	鷹巣町
セールスドライバー	19歳～40歳	13～20	普通免許	運送業	鷹巣町
事務員	20歳～35歳	12.5～13.5	普通免許	一般土木事業	鷹巣町
事務員	21歳～25歳	9.2～15	不問	縫製業	鷹巣町

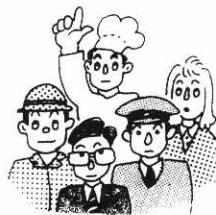
お済みですか？

求人の申込みは

来春高等学校卒業予定の方を対象とする求人の受理は6月22日から始まっています。

採用活動に当たっては、3つの「早め」をお願いします。

- ▶「早め」の求人申込み
- ▶「早め」の選考
(9月16日以降解禁となります)
- ▶「早め」の結果連絡

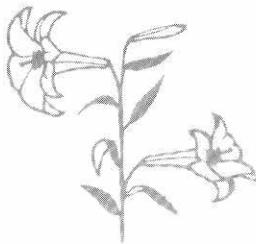


勤労青少年の日
(7月20日)

■詳しくはハローワーク鷹巣(☎62-1240)へお問い合わせください。

おこやみ申し上げます

佐藤	藤原	出川	戸島	高坂繁二郎
タカ	三藏	キヨシ	ヨシ	キチヨ
86歳	79歳	75歳	79歳	81歳
葛	下舟木	元	糠	相善町



行政についての不満や要望がありましら、遠慮なく申し出ください。

▽日時＝8日(水)午前10時から午後3時まで

▽場所＝中央公民館

▽相談委員＝近藤栄一
(材木町6-30)

※相談は無料、秘密は固く守られます。

行政相談日

今月は8日

郵政事務A、約一一〇名
郵政事務B、約二二〇名
※詳しくは、近くの郵便局でおたずねください。

善

意

次の方からいただきました

▽秋田銀行鷹巣支店職員一同からのチャリティーバザー収益金として二万九千三百三十六円

▽鷹巣社交ダンス講座からチャリティーダンスパーティー収益金の一部として一万五千円

このほど次のから、香典返しに町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

香典返し

▽黒森＝畠山幸雄さんから亡父文一郎さんの香典返し

▽材木町＝河田洋昭さんから亡父文一郎さんの香典返し

▽緑ヶ丘＝津谷金雄さんから亡父与藏さんの香典返し

▽下町＝藤島康一さんから亡母マチエさんの香典返し

▽母キチヨさんの香典返し

■誕生おめでとうございます

6月1日～15日

亀山朋玖(ほくと)杜祐(ゆき)澤(さわ)二男(ふたこ)田(た)沢(さわ)

慶弔だより

▽材木町＝津谷定雄さんから亡母トメさんの香典返し

▽材木町＝河田洋昭さんから亡父文一郎さんの香典返し

▽黒森＝畠山幸雄さんから亡妻イエ子さんの香典返し

▽材木町＝津谷金雄さんから亡父与藏さんの香典返し

▽摩当＝柳谷重夫さんから亡母マチエさんの香典返し

▽下町＝藤島康一さんから亡母キチヨさんの香典返し

■二人の前途を祝福いたします

福三櫻(ふくさんざくら)佐(さ)津(つ)佐(さ)中(なか)高(たか)平(ひら)柴(しば)佐(さ)成(せい)田(た)鈴(すず)木(き)吉(よし)田(た)小(こ)林(りん)龍(りゆう)之(の)助(すけ)吉(よし)田(た)純(じゅん)一(いち)弘(こう)吉(よし)田(た)礼(れい)芳(よし)伸(のぶ)吉(よし)田(た)九(く)島(しま)九(く)島(しま)長(なが)男(おとこ)高(たか)村(むら)岱(たい)吉(よし)田(た)長(なが)男(おとこ)前(まへ)野(の)吉(よし)田(た)長(なが)女(めのこ)伊(い)勢(せ)町(まち)吉(よし)田(た)春(はる)香(こう)美(み)民(みん)長(なが)女(めのこ)脇(わき)神(じん)上(じょう)野(の)

第115回秋田県種苗交換会(会場／鷹巣町)



[シンボルマーク]

ポスターの図案を募集します

[図案例／過去6回の交換会ポスター(チラシ等)]

 <p>第114回 種苗交換会 秋田県 YUZAWA 湯沢市</p>	 <p>第113回秋田県種苗交換会 秋田市</p>	 <p>第112回 秋田県種苗交換会 秋田市 記録</p>
 <p>第111回秋田県種苗交換会 秋田県 記録 会場：五城目町 会期：11月3日㈯～4日㈰ 主催：秋田県農業技術普及センター中央会員</p>	 <p>先人に学び農業の未来をひらく 第110回秋田県種苗交換会 秋田県 記録 会場：鹿角市 会期：11月31日㈯～12月1日㈰ 主催：秋田県農業技術普及センター中央会員</p>	 <p>第109回 秋田県種苗交換会 秋田県 記録 会場：大曲市 会期：11月1日㈯～7日㈮ 主催：大曲市 主催：秋田県農業技術普及センター中央会員</p>

町では、秋に開催予定の第115回秋田県種苗交換会のポスター図案を募集します。鷹巣町をアピールすると同時に、種苗交換会のイメージにふさわしいアイデアで、図案を作成してください。応募規程等は次のとおりです。

■テーマ／第115回秋田県種苗交換会（全体のイメージとして「農業」を。また鷹巣町をPRするため、大太鼓と空港を図案の中に入れてください）

■応募規程／画用紙（45cm×40cm）を縦長に使用し、着色のこと。図案には「第115回秋田県種苗交換会」、「先人に学び農業の未来をひらく（小さく）」の文字、そして交換会のシンボルマークを入れてください。

また、作品裏面には住所・氏名・職業・（または学校名と学年）を明記。作品の返却は不可。

■応募資格／鷹巣町に在住する方（高校生はこの限りではありません）

■賞／入選者には記念品を贈呈します。

■応募期間／6月10日から7月20日まで。

■応募先／鷹巣町花園町19-1 鷹巣町役場内種苗交換会協賛事務局（役場2階）

■発表／7月31日までに入選者に直接通知するほか、地元新聞に掲載します。

■シンボルマークの記入について
色は、右図のように左側を赤、右側を緑にして下さい。

